

定期調査一覧表
秋田県果樹試験場(本場)

(平成30年7月13日現在)

樹種	品種	項目	計測値			対比(%)	
			本年	平年	前年	平年比	前年比
リンゴ	つがる	果重(g)	84.6	100.9	89.9	84%	94%
		縦径(cm)	5.07	5.52	5.40	92%	94%
		横径(cm)	5.68	6.22	6.00	91%	95%
	やたか	果重(g)	91.0	98.6	76.1	92%	120%
		縦径(cm)	5.39	5.48	5.10	98%	106%
		横径(cm)	5.87	6.13	5.59	96%	105%
	王林	果重(g)	74.0	87.5	83.6	85%	88%
		縦径(cm)	5.36	5.85	5.77	92%	93%
		横径(cm)	5.13	5.50	5.40	93%	95%
	ふじ	果重(g)	64.5	71.2	64.1	91%	101%
		縦径(cm)	4.68	4.91	4.88	95%	96%
		横径(cm)	5.15	5.44	5.24	95%	98%

※平年値 : 平成20~29年(10か年)の平均値。

◎7月1日調査で回復傾向にあった果実肥大は再び停滞しており、平年よりやや小さい。

定期調査一覧表
秋田県果樹試験場(本場)

(平成30年7月13日現在)

樹種	品種	項目	計測値			対比(%)	
			本年	平年	前年	平年比	前年比
モモ	川中島白桃	縦径(cm)	4.69	5.09	4.79	92%	98%
		横径(cm)	4.84	5.22	5.09	93%	95%
		側径(cm)	4.40	4.85	4.74	91%	93%
ブドウ	キャンベル・アーリー	新梢長(cm)	299.4	259.4	270.4	115%	111%
		展葉数(枚)	24.6	22.5	22.7	109%	108%
		果穂長(cm)	19.7	17.6	17.2	112%	115%
	スチューベン	新梢長(cm)	254.0	211.2	229.9	120%	110%
		展葉数(枚)	22.2	20.6	20.0	108%	111%
		果穂長(cm)	20.0	19.2	19.3	104%	104%
	巨峰(有核)	新梢長(cm)	225.2	165.6	217.1	136%	104%
		展葉数(枚)	22.5	20.2	21.9	111%	103%
		果穂長(cm)	23.6	23.7	24.4	100%	97%
	巨峰(無核)	新梢長(cm)	260.5	242.0	272.1	108%	96%
		展葉数(枚)	26.5	24.6	23.2	108%	114%
		果穂長(cm)	25.1	28.5	26.4	88%	95%
	シャインマスカット	新梢長(cm)	213.4	146.4	203.2	146%	105%
		展葉数(枚)	18.3	15.3	16.6	120%	110%
		果穂長(cm)	35.5	33.0	35.8	108%	99%

※平年値 :モモは平成20~29年(10か年)の平均値。

:ブドウは‘巨峰’(無核)を除き、平成21~29年(9か年)の平均値。

:ブドウ‘巨峰’(無核)は平成23~29年(7か年)の平均値。

◎モモは、7月1日調査で回復傾向にあった果実肥大は再び停滞しており、平年よりやや小さい。なお、硬核指数3の到達日(新梢整理と摘果を再開できる時期)は、‘あかつき’が7月7日(平年比-4日)、『川中島白桃’が7月11日(平年比-1日)であった。

◎ブドウは、依然として平年より展葉枚数が多く、新梢も長い。花穂の大きさは、‘巨峰’(無核)を除き、平年並からやや大きい。

定期調査一覧表
秋田県果樹試験場(天王分場)

(平成30年7月13日現在)

樹種	品種	項目	計測値			対比(%)	
			本年	平年	前年	平年比	前年比
日本ナシ	幸水	縦径(cm)	3.24	3.62	3.21	89%	101%
		横径(cm)	3.77	4.23	3.77	89%	100%
	豊水	縦径(cm)	3.72	3.67	3.22	101%	116%
		横径(cm)	3.82	3.89	3.47	98%	110%
	あきづき	縦径(cm)	3.22	3.47	2.83	93%	114%
		横径(cm)	3.43	3.87	3.25	89%	106%
	秋泉	縦径(cm)	4.78	4.82	4.73	99%	101%
		横径(cm)	4.35	4.59	4.52	95%	96%

※平年値 ‘幸水’、‘豊水’、‘秋泉’は平成20～29年(10か年)、
‘あきづき’は平成21～29年(9か年)の平均値。

◎7月1日調査で回復傾向にあった果実肥大は再び停滞しており、‘幸水’と‘あきづき’は平年よりやや小さい。

定期調査一覧表
かづの果樹センター（旧 鹿角分場）

（平成30年7月13日現在）

樹種	品種	項目	計測値			対比(%)	
			本年	平年	前年	平年比	前年比
リンゴ	秋田紅あかり	縦径(cm)	5.35	4.89	4.83	109%	111%
		横径(cm)	5.58	5.30	5.01	105%	111%
	王林	縦径(cm)	5.66	5.54	4.93	102%	115%
		横径(cm)	5.27	5.14	4.55	103%	116%
	ふじ	縦径(cm)	4.73	4.77	4.56	99%	104%
		横径(cm)	5.01	5.05	4.68	99%	107%
モモ	あかつき	縦径(cm)	4.71	4.92	4.68	96%	101%
		横径(cm)	4.72	5.02	4.73	94%	100%
		側径(cm)	4.54	4.76	4.44	95%	102%
	川中島白桃	縦径(cm)	4.76	4.95	4.93	96%	97%
		横径(cm)	4.73	5.02	4.97	94%	95%
		側径(cm)	4.27	4.48	4.54	95%	94%

※平年値：平成20年～29年(10か年)の平均値。

◎リンゴの果実肥大は停滞傾向にあるが、依然として平年並からやや大きい。

◎モモの果実肥大は停滞傾向にあり、平年並からやや小さい。今後、新梢整理と摘果を再開できる時期(硬核指数3に達する時期)は平年並と予想され、‘あかつき’で7月20日頃、‘川中島白桃’で7月22日頃となる見込みである。